



P R E S S R E L E A S E

2013年3月6日ジャカルタ発

コファス、インドネシアの取引信用市場 発展のため、Adira との協力を強化

コファスは、インドネシア企業に取引信用保険を提供するために、2008年からPT Adira Dinamika Asuransi (Adira) をサポートしているが、2013年2月、インドネシアにおける取引信用管理を促進するために、コファスは Adira により良いサポートを行なうべく、ジャカルタに正式な駐在員事務所を開設した。

インドネシアは、規模の点で東南アジア最大の国であり、近年では平均 6% 以上の GDP 成長率を誇るアジアの最強国の一つである。きわめてダイナミックな国内需要と急速に成長しつつある輸出とに駆られて、2013年以降も力強い経済成長を続けるであろう。

この点において、取引信用サービスは、インドネシア企業が国内ならびに輸出の両市場において彼らのビジネスを拡大させる上で、とても重要である。2008年に、コファスは、Adira にインドネシアで企業信用保険業務を行なうために必要な技術面、運営面およびシステム面での資源を提供することによって、Adira との間でテクニカルパートナーシップ契約を締結した。

3月6日にジャカルタで開かれた Adira の創立 11 周年記念イベントにおいて、コファスと Adira は、両社間の協力を一層強めるために、覚書に署名した

Adira の会長である Indra Baruna 氏は、コファスが Adira にとって強力なパートナーである事を信じている。“我々は、インドネシア最大の保険会社の一つであり、かねてから、取引信用保険の必要性を認識してきた。この分野における最良の保険会社の一つであるコファスのサポートを得て、我々は市場を満足させるために信用関連サービスのプラットフォームを構築し、インドネシアにおける取引信用保険の発展に直接貢献することができる。”

“我々の Adira との協力は大いに成功をもたらしている。我々は、Adira との間に強力な協力関係を構築してきており、我々がインドネシアにおける取引信用保険市場の成長を促すことに協力できると信じている。”とコファス・アジア・パシフィックの CEO であるリチャード・パートンは述べている。

“我々は、ジャカルタに駐在員事務所を開設できることに興奮している”と、コファスのインドネシア・カントリー・マネージャーの **ジャン=ミシェル・ラファージュ**は述べている。“持続する経済成長をサポートする上で不可欠と我々が信じている、インドネシアの企業取引信用市場を発展させる余地は広大である。パートナーとのより近い関係によって、我々は Adira がその顧客に対して、更に顧客志向のサービスを提供できるように、より近い現地でのサポートを提供することができるであろう。”

連絡先:

ジョナタン・ペレス - Tel. 03 5402 6108 - jonathan.perez@coface.com

ジャン=ミシェル・ラファージュ - Tel. +62 21 345 1008 (Ext: 182) - jean-michel.lafage@coface.com



P R E S S R E L E A S E

コファスとは

コファス・グループは国内及び輸出取引における債務不履行をカバーしながら、全世界の企業に売掛債権管理のソリューションを提供しています。2012年、同グループは16億ユーロの連結売上高を計上しました。66カ国にて4,600名のスタッフが世界各国で現地サービスを提供しています。コファスは四半期毎に、企業の決済動向に関する独自の知見と350名のアンダーライターたちの専門知識に基づいた、158カ国についてのカントリー・リスク評価を発表しています。

フランスでは、コファスは国に代わって輸出保証を行なっています。

コファスは BPCE グループ (Banque Populaire Caisse d'Epargne グループ) の投資銀行及び企業向け金融サービスに特化した銀行である Natixis の子会社です。

www.coface.jp